

4月3日を「シーサーの日」として、やちむんシーサーの発祥地・壺屋から全国へアピールしようと、恒例の「壺屋でシーサーの日!」のオープニング式典が4月3日(土)、壺屋焼物博物館ニシメー広場で開催されました。

式典は、「壺屋シーサー太鼓」の子どもたちによる元気いっばいのエイサーの後、与儀達憲実行委員長の「邪気を祓うシーサーの力で、明るい世の中になるよう壺屋から発信しましょう」という力強い開催宣言で幕開けしました。



シーサーの日を壺屋から全国へアピール ～第8回「壺屋でシーサーの日!」～

4月8日(水)、市内の36の小学校で入学式が行なわれ、3、42名のピカピカの一年生たちが、小さな肩に真新しい大きなランドセルを背負って、小学校の門をくぐり初登校しました。

この日壺屋小学校では、先生方やお兄さんお姉さん、そして保護者のみなさまのあたたかい笑顔に囲まれ、少し緊張しながらも、これからの学校生活への期待で胸をふくらませた、33名の元気いっばいの新入生が迎えられました。



ドキドキの一年生 ～平成21年度市立小学校入学式～

市内在住の70歳以上の高齢者のみなさんを対象に、土日・祝日に限り使える、モノレールの1日乗車券の半額割引販売が始まった4月4日(土)、沖縄都市モノレールの関係者や翁長市長が参加して、販売開始セレモニーが行われました。

この割引サービスは、モノレールを利用して外出してもらうことで高齢者の健康の保持・増進につなげてほしいという市の高齢者対策の一環で、市在住で70歳以上の年齢確認できるものがあれば、モノレールの各駅で購入できます。



モノレールで更に“がんじゅう”に ～がんじゅう1日乗車券販売開始～

5月5日の「こどもの日」を前に、子どもたちの健やかな成長を願う恒例の鯉のぼり掲揚式が4月14日(火)、市内の保育園や幼稚園からおよそ160人の園児が参加して、市役所本庁中庭で行われました。

この日は小雨の降るあいにくの天候で、中庭に掲げられた1000匹の鯉のぼりも少し元気が無い様子でしたが、子どもたちは、その鯉のぼりを励ますように、元気いっばいに歌やダンスを披露していました。



健やかに! たくましく育て ～鯉のぼり掲揚式～

輝きを増した玉御冠

たまおかんむり

五月一日より展示・公開

平成18年に国宝に指定された尚家関係資料のうち、「玉御冠(付簪)」の修理が昨年施されました。

王冠は金属をネット状にしたもので形作られ、表面には黒縮緬が貼られています。さらにその上には金の帯が12筋縫われており、各金筋には24個ずつ合計288個の玉が釘で留められています。

修理前は長年による劣化で黒縮緬の部分が擦れて薄くなり、白い斑点や繊維のごみがみられました。また、金筋の金糸が解け、金筋がとれたり、紐の房は縮み、玉も埃っぽくなっていました。そこで修理の際には、金筋は糸で束ねた後に糊で固定し、房は糸をピンセットなどで整え、黒縮緬の部分は水で薄めたアルコールや柔らかい筆などでクリーニングしました。



金の糸を留める

修理から戻った玉御冠(付簪)

現在の文化財の修理は、現状を維持したまま、痛んでいる部分などについて考え方で行われます。そのため、金筋があつたと思われる部分はあえて付け足さず、黒縮緬も従来のものをそのまま生かしています。

「玉御冠(付簪)」は琉球国王の代替わりの際、中国皇帝より任命された証として唐衣裳とともに賜った品でした。現存が確認されるのは現時点では一点のみで、とても貴重なものです。修理後、王冠は以前よりも増して輝きを取り戻しました。この機会にぜひ鑑賞下さい。

【展示期間】

5月1日(金)～5月20日(水)

お問い合わせ

那覇市歴史博物館
パレットくもじ4階

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・文化を体感!

NIKKEI

情報どう、宝。

情報があるから、ひらめきが生まれます。
情報が届くから、仕事が生れます。

知らなかったことを知る、何を知らなかったかを知る。
日本経済新聞は、ビジネスマンの「情宝紙」です。



お電話でのお申し込み【24時間受付】



0120-49-3370

携帯電話・PHSからもお申し込みいただけます。

インターネットでのお申し込み【24時間受付】

<http://www.nikkei4946.com/okinawa/>

おはよう日経

検索



日本経済新聞沖縄現地印刷事務局